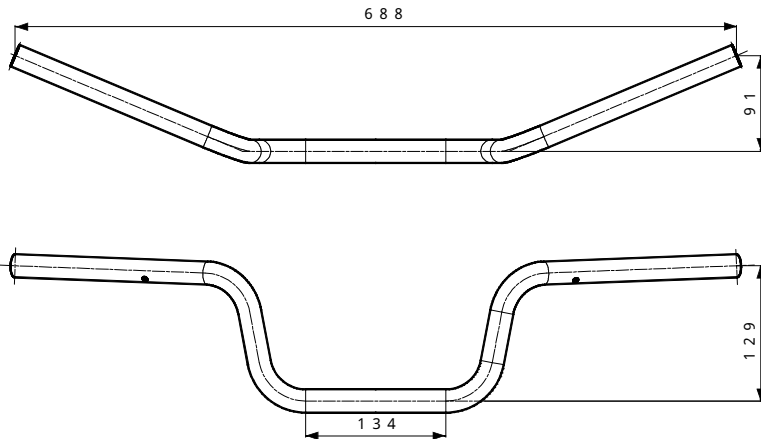




ステアリングハンドルバー 取扱説明書



商品番号 : 06 - 01 - 2009
適応車種 : クロスカブ
フレーム番号 : JA10 4000001 ~

ハンドルパイプ径 22 .2 mm
肉厚 1 .6 mm

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・このハンドルは、ノーマルハンドルから高さ、シボリ角度、全幅等の変更により違和感の無いライディング形状としております。又、各ハウジング位置決め穴加工済みですので、ボルトオンで取り付け出来るクロスカブ専用のステアリングハンドルバーです。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取り付けには別売のハンドルガードが必要となります。このハンドル単体ではスピードメーターの取り付けが出来ません。取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。純正ノーマルのハンドルウエイトは取り付け出来ません。ご了承下さい。別途、汎用品のハンドルバーエンドが必要となります。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・ハンドルバー両端部には、エッジ及びカエリ等がある場合があります。作業は充分注意して行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・転倒などをした場合、必ず各部を点検しクラック等の異常の有る場合はそのまま使用せず、部品交換を行ってください。
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～取り付け要領～

L / Rミラーホルダーからミラーを取り外します。

ハーネス類のワイヤリングを外します。

L / Rハンドルウエイト部のスクリーンを外し、エンドウエイトを取り外します。



L / Rのスイッチハウジングの2本のスクリーンを外し、ハウジングを分割しハンドルバーから外し、R側からスロットルパイプを取り外します。

L側



R側



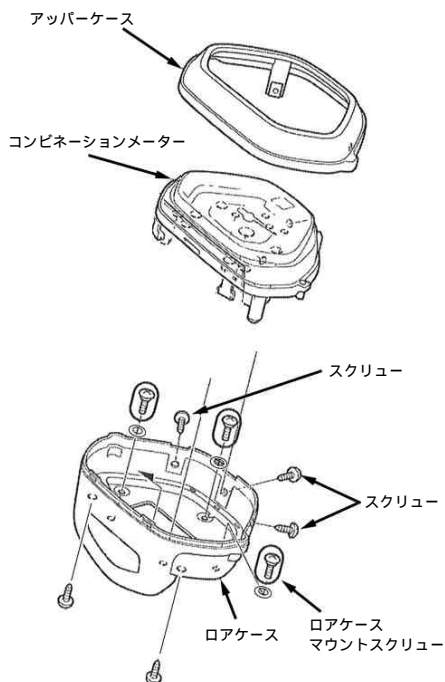
ハンドルバーからLハンドルグリップを取り外します。



スピードメーターケーブルを外します。

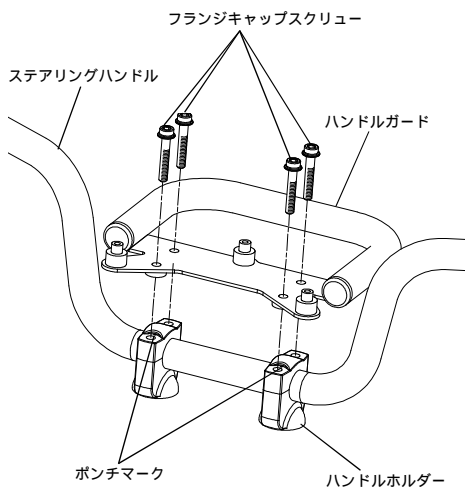


メーターケースのスクリーン5本を外し、アッパーケース、コンビネーションメーターを外し、ロアケースマウントスクリーン3本を外し、ハンドルバーからメーターケースを取り外します。



ハンドルホルダーのボルトを外し、ハンドルホルダーからステアリングハンドルを取り外します。

ハンドルホルダーにキットのステアリングハンドルをセットし、ハンドルアッパーホルダーのボンチマークがある方を前方に向け取り付け、別売のハンドルガードの裏面カラー4点の突起部をハンドルアッパーホルダーに合わせ、フランジキャップスクリーン4本で仮締めします。



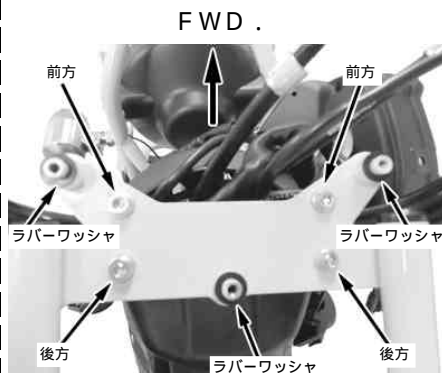
アッパーホルダーの取り付け下端部にハンドルバーのボンチマークを合わせ、ハンドルガードとハンドルバーと干渉が無いことを確認し調整します。



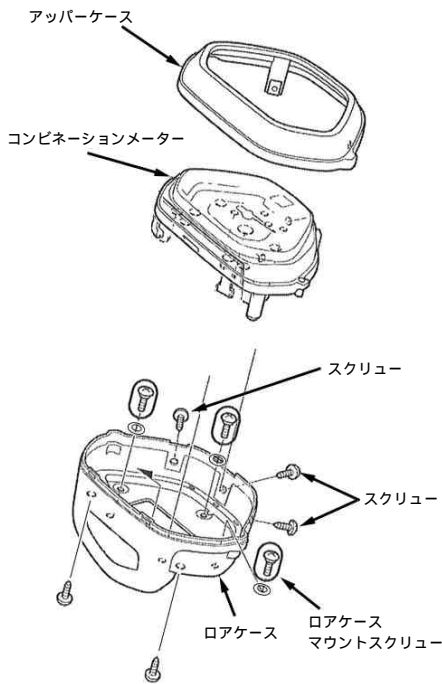
前方のフランジソケットキャップスクリーンを規定トルクまで締め付けた後、後方のフランジソケットキャップスクリーンを規定トルクまで締め付けます。

取り付けしたハンドルガードのカラー部3点に、ノーマルハンドルからラバーワッシャを取り外し、ハンドルガードのカラー部に取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

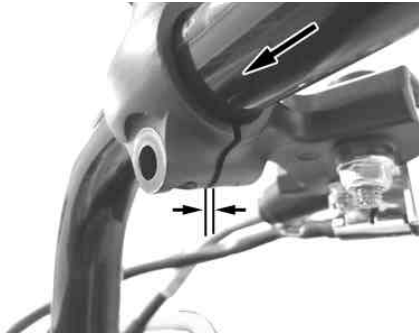


取り外しと逆手順で、ハンドルガードにスピードメーターを取り付け、スピードメーターケーブルを取り付けます。



L. ミラーホルダー及びF. ブレーキレバーホルダーをハンドルバーに取り付け、ボルトを仮締めします。

ハンドルバーの曲がり終部は若干パイプ径が変形している場合があります。ホルダーが奥まで入りにくい場合、軽くプラスチックハンマー等でたたき入れるか、ホルダーのスリット部を若干開き、ホルダーを奥まで入れて下さい。

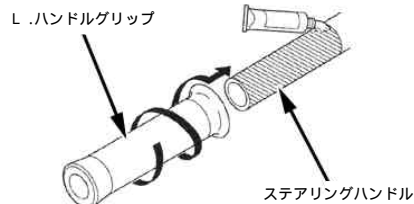


ステアリングハンドルのスロットパイプ部摺動部に薄くグリスを塗布し、取り外しと逆手順でスロットパイプ、スロットケーブルをR.ハウジングに取り付け、ハウジングの突起部とハンドルバーの穴位置を合わせ取り付け、2本のスクリーを締め付けます。L側も同様にハウジングの突起部とハンドルバーの穴を合わせ、スクリー2本で取り付け、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：2.5N・m(0.26kgf・m)



キットのステアリングハンドルのL.グリップ部接着面にセメダイン#540を薄く塗布し、使用するグリップを回しながら取り付けます。



L/Rミラーを取り付け、F.ブレーキレバーの位置を調整し、各ホルダーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：1.2N・m(1.2kgf・m)



別売のハンドルバーエンドを取り付けます。

△注意：必ず使用する部品の指示に従う事。

ハーネス類をワイヤリングします。ハンドルを左右に切り、ケーブル類に無理が掛かっていないかを確認します。

別途、販売品



アルミ削り出しバーエンド
06 01 0027 (ブルー)
06 01 0028 (レッド)
06 01 0029 (ガンメタル)
06 01 0030 (ブラック)
06 01 0031 (シルバー)



2ピースハンドルバーエンド
06 01 0345 (シルバー)
06 01 0346 (ブラック)
06 01 0347 (レッド)
06 01 0348 (ゴールド)



ハンドルガード
08 01 0114 (パールコーンイエロー)
08 01 0115 (ファイティングレッド)

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>